FC Ryukyu Coinに関する定期情報開示

琉球フットボールクラブ株式会社の財務情報は2026年6月30日時点、その他の情報は2026年10月31日時点の情報を開示しております。

項目	内容
(1) 発行者の情報	
イ)発行者の名称、所在地 及び 登録番号	発行者の名称 ： 琉球フットボールクラブ株式会社 所在地 ： 沖縄県沖縄市安慶田5丁目1番16号 会社法人等番号 ： 4360001017029
ロ)発行者の沿革	琉球フットボールクラブ株式会社の運営するプロサッカークラブFC琉球は、2003年に沖縄県初のＪリーグ参入を目指すサッカークラブとして発足し、2006年に沖縄県のクラブとしては初の全国リーグ（JFL）に昇格し、2014年に日本プロサッカーリーグ（Ｊ3リーグ）に加盟。攻撃的でエキサイティングな「琉球スタイル」のサッカーを確立し、2018年には、J3リーグ史上最速での優勝を実現し、J2リーグ昇格を果たしました。2022年にJ3リーグ降格となりましたが、まずは早期のJ2リーグ復帰を目指し、沖縄初のJ1リーグ昇格に向けて様々な活動を展開しています。
ハ)発行者及びその関係会社が営む主な事業の概要	琉球フットボールクラブ株式会社は、プロサッカークラブFC琉球の運営や沖縄県内でのサッカー競技の普及、選手育成活動、また各種地域貢献活動等の企画・運営を行っています。
ニ)発行者の役員の氏名及び経歴	代表取締役会長　柳澤　大輔 慶應義塾大学卒業。ソニー・ミュージックエンターテイメントを経て、1998年に面白法人カヤックを設立。鎌倉に本社を構え、鎌倉からオリジナリティのあるコンテンツをWebサイト、スマートフォンアプリ、ソーシャルゲーム市場に発信する。同社は2014年に東証マザーズ上場。2024年3月、琉球フットボールクラブ株式会社の取締役に、翌4月に代表取締役社長に就任。本年2月から代表取締役会長に就任。 代表取締役社長　川崎　龍吾 早稲田大学卒業。LINE株式会社を経て、2023年に琉球フットボールクラブ株式会社へ入社、マーケティング全般の業務に従事。2023年4月に同社の執行役員に就任。本年4月から代表取締役社長に就任。

	取締役　宮瀬　忍 大学卒業後、インターネットベンチャーを経て株式会社カヤックへ入社。カヤック入社後は主に地方創生関連事業で自治体案件等を担当。2024 年 3 月に琉球フットボールクラブ株式会社の取締役に就任。 執行役員　荻原　直樹 神戸大学卒業。株式会社アスクプランニングセンターを経て 2003 年に東京建物株式会社へ入社。オフィスビルのプロパティマネジメント、テナントリーシング、リゾートホテル開発運営事業等に従事。2020 年 4 月に琉球フットボールクラブ株式会社へ入社、経営企画全般の業務に従事。2022 年 4 月に同社の執行役員に就任。 執行役員　村上　雄基 大阪大学卒業。株式会社ユーザベースのフィールドセールスリーダー等を歴任後、2024 年 8 月に琉球フットボールクラブ株式会社のパートナーシンカ部（営業）長に就任。2025 年 2 月から同社の執行役員に就任。 執行役員　内藤　慶 大学卒業後、お笑い事務所 プロダクション人力舎に所属して「しんぷる内藤」として活動。その後 SNS マーケティング会社での勤務を経て株式会社カヤックへ入社。その後琉球フットボールクラブ株式会社へ出向しファンダム部長として勤務。2026 年 2 月から同社の執行役員に就任 執行役員　水上 裕文 1993 年 4 月に浦和レッドダイヤモンズに入社し、強化部等に所属。2026 年に琉球フットボールクラブ株式会社フットボール本部長に就任。同年 2 月から同社の執行役員に就任。 執行役員　柴村 直弥 大学を卒業後、アルビレックス新潟シンガポールに入団。その後国内外のクラブでプロサッカー選手として活躍。2026 年に琉球フットボールクラブ株式会社フットボール本部スポーツダイレクターに就任。同年 2 月から同社の執行役員に就任。

ホ)発行者の業績の概要	琉球フットボールクラブ株式会社の 2026 年 6 月期における 2026 年 2 月 1 日から 2026 年 6 月 30 日までの累計売上高は 285,602 千円、経常利益は▲173,550 千円、当期純利益は▲168,186 千円となりました。 ※累計実績は、琉球フットボールクラブ株式会社が運営するサッカークラブ FC 琉球の事業活動及びトークンの販売による実績を含みます。
へ)発行者の財務の状況	琉球フットボールクラブ株式会社の財務の状況は以下の通りです。IEO の会計処理については、今後の会計基準公表などの動向によっては遡及的に修正される可能性があります。 2026 年 6 月期における 2026 年 2 月 1 日～2026 年 6 月 30 日累計実績 【資産の部】 流動資産 :404,866（千円） 固定資産 : 10,788（千円） 資産合計 :415,654（千円） 【負債の部】 流動負債 :260,058（千円） 固定負債 :58,979（千円） 負債合計 :319,037（千円） 【純資産の部】 資本金(資本準備金含む) :910,970（千円） 利益剰余金 : ▲814,352（千円） 負債純資産合計 :415,654（千円） 【損益計算書】 売上高 :285,602（千円） 経常利益 : ▲173,550（千円） 当期純利益 :▲168,186（千円） ※2022 年 7 月末時点では IEO の募集金額を計画期間の 5 期で按分して収益計上おりましたが、2023 年 1 月期での一括計上へと変更となりました。
ト)発行者の社員数、組織 及び 機関	[2026 年 10 月 31 日時点] 社員数 : 12 名 組織及び機関 : 取締役会を設置。組織としては経営企画室、業務管理部、営業部、マーケティング部、強化・育成部で構成されています。

チ)発行者の株式の状況	[2026年10月31日時点] 発行済株式総数 :13,456株 筆頭株主 : 株式会社カヤック 保有株式数 :2,945株(保有比率21.89%)
リ)発行者のコーポレート・ガバナンスの状況	取締役会設置会社として、定期的に取締役会を開催しております。また、監査役を設置し取締役の職務執行も対象とした監査役監査を実施しております。
(2)新規暗号資産の発行及び販売等の状況(追加発行等の状況を含む。)	琉球フットボールクラブ株式会社は、2022年5月18日付でIEO (Initial Exchange Offering)における新規発行トークンの販売を行いました。販売の概要は以下のとおりです。 新規暗号資産の名称 : FC Ryukyu Coin (FCR) 新規暗号資産の総発行量 : 1,000,000,000 FCR 新規暗号資産の販売総量 : 450,000,000 FCR 新規暗号資産の販売価格 : 2.2円/FCR 新規暗号資産の販売総額 : 990,000,000 円
(3)発行者及びその関連当事者が保有する新規暗号資産の総量及びその内訳	琉球フットボールクラブ株式会社は、397,896,466FCRを保有しています。当社の保有数量は、837,592FCR減少しております。 当社で保有しているFCRコインの一部については、キャンペーン送付に使用しています。

(4)新規暗号資産の市場価格の推移	FCR の市場価格の推移は以下のとおりです（2026 年 10 月 31 日時点）。  参照 ： https://coin.z.com/jp/corp/information/fcr-market/
(5)対象事業の進捗の状況	琉球フットボールクラブ株式会社は、FCR コイン保有者のプラットフォーム「FC RYUKYU SOCIO」を通じた FCR コインの用途開発・事業化を進めてきましたが、2024 年 12 月 20 日よりプラットフォームを「FCR COIN.」に移管しサービスを提供しております。 https://www.fcr.ryukyu/ 10 月 31 日時点で、以下のサービスに関する発表がなされております。 ①トークンパートナー 「FCR COIN.」でのトークンパートナー制度の第 4 回を 2026 年 2 月 16 日から 5 月 15 日までを判定期間として開催しております。一定数のコイン保持者をトークンパートナーとして認定(プラチナ 11 名、ゴールド 30 名）し、コイン進呈、ウェブサイトへのロゴ/氏名の掲載、ホームゲームへの招待等の特典を付与いたします。トークンパートナーに FCR コインを保持いただくことで、クラブに長期的なご支援をいただいております。 https://fcryukyu.com/news/62462/ ②コイン送付機能(応援機能) 「FC RYUKYU SOCIO」を通じて、FCR コインを選手・クラブに送付する機能を提供してまい

	りましたが、2024年11月24日に移管先プラットフォームの「FCR COIN.」がリリースされて以降、同プラットフォームにおいてコイン送付機能を提供しております。 ファン・サポーターと選手・クラブが、直接かつ双方向に応援や感謝を伝えることができ、両者の繋がりをより密なものとするビジョンを実現していきます。 「FCR COIN.」では、2026年10月末時点で11,922回のコイン送付を頂いております。 ③投票機能 「FC RYUKYU SOCIO」上で、コイン保持者がクラブからの提案に対して投票する機能をリリースしてまいりました。「FCR COIN.」移行後は、当該機能の提供を停止しております。 ④決済手段としての利用 FCRコインで公式オンラインショップ及びホームゲーム出店店舗で使用できるクーポン、シーズンパス、ハーフシーズンパスなどを購入できる機能を提供してまいりました。「FCR COIN.」移行後は、当該機能の提供を停止しております。 ⑤選手に対する報酬としての利用 試合中で最も活躍した選手に与えられるマン・オブ・ザ・マッチの報酬として、 100,000FCRコインが支払われることになっております。これらの施策により、FCRコインに対する選手の関心を高め、普及活動への積極的な参加を促します。

(6)調達資金の全部又は一部を使用した場合には、使用した資金の額等及び使途の内容

IEOにより調達した資金の用途は以下のとおりです。2027年6月期の年間計画値（5ヵ年計画を均等分割）総額に対して、2026年7月31日までの支出額を記載しております。
※当初の5ヶ年計画は2027/1月期までとしていましたが、2026年からの決算期変更に伴い5ヶ年計画の終期を新決算日となる2027/6月に変更しております。

資金使途	年間計画（千円）	支出額（2026年10月31日まで）（千円）	資金使途の内容等
FC琉球のクラブ運営・強化費・育成費	79,200	0	J1昇格を目指すFC琉球のクラブ運営、強化(選手獲得)、アカデミー育成強化に活用されます。
FCR COIN.のシステム開発・運用・マーケティング費	79,200	0	FCRを活用したFCR COIN.アプリケーションの初期及び追加開発・運用・マーケティングによるユーザーの拡大等に使用されます。
FCRコイン発行・運用費用※	3,960	0	FCRの発行・安定運用において必要となる暗号資産交換業者への発行手数料や法務・会計周り費用に使用されます。
予備費用	15,840	0	
合計	178,200	0	

(7) 対象事業の事業計画の変更	直近の決算状況を踏まえ、2027/6 月期の事業計画の以下のとおり変更しております。 (単位:千円)

	2025 年/1 月期（実績）	2026/1 月期(実績)	2026/6 月期（実績）	2027/6 月期（計画）
売上	596,186	732,314	285,602	798,453
売上原価	53,860	55,478	29,351	69,517
売上総利益	542,325	676,836	256,251	728,936
販管費	882,351	966,984	429,370	953,948
営業利益	▲340,026	▲290,148	▲173,119	▲225,012
経常利益	▲341,138	▲274,528	▲173,550	▲225,012
当期純利益	▲341,588	▲279,524	▲168,186	▲221,912